

# 第1学年 国語科学習指導案

平成27年12月14日2校時

担任

学校司書

1、単元名 のりもののことをしらべよう

教材「いろいろなふね」(東京書籍1年下)

2、単元目標

○乗り物に興味を持ち、楽しんで本を読んで調べようとしている。

(関心・意欲・態度)

◎事柄の順序に気をつけて内容の大体と文章の構成を読み取っている。

(読むこと Cイ)

◎乗り物の「やくめ」「つくり」「できること」を表す大事な言葉や文を見つながら読んでいる。

(読むこと Cエ)

○乗り物の特徴が伝わるように、「やくめ」「つくり」「できること」を書いている。

(書くこと Bウ)

3、単元を貫く言語活動とその特徴

本単元では、「のりものカード」を作って乗り物の役目、つくり、できることを伝える活動を単元を貫いて設定する。好きな乗り物のカードを書くためには、その役目やつくり、できることに気をつけて本や文章を読むことが必要となる。そうすることが、「事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと」(C読むことイ)につながると考える。この活動を通してつきたい力は、写真と文を合わせて必要な情報を読む力、文章の中の大事な言葉や文を書き抜く力である。

4、単元の評価規準

・好きな乗り物の特徴を調べて説明しようとしている。(関心・意欲・態度)

・説明の観点(「やくめ」「つくり」「できること」)に着目しながら順序に気をつけて読もうとしている。(読むこと)

・観点を意識しながら特徴を説明するカードを書こうとしている。(書くこと)

5、指導計画（全13時間）

時	学 習 活 動	教師の支援（担任○学校司書☆）	評 価 規 準
1 2	<p><b>学習の見通しを持つ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・船に乗ったり見たりした経験について話し合う。</li> <li>・図鑑などの図書を紹介、単元の学習計画を確認する。</li> </ul>	<p>○昨年の作品を見せ、「乗り物カード」を作ることを知らせ、意欲と見通しを持たせる</p> <p>○中学校工事現場のDVDを見せ、意欲喚起をさせるとともに構造などを視覚的にとらえさせる。</p> <p>○☆「やくめ」「つくり」「できること」について書いてある本を選書する。</p> <p>○乗り物についての本を読む。 (並行読書)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船について関心を持ち、はじめて知ったことや驚いたことをノートに書いている。</li> <li>〈ノート・発言〉</li> <li>・乗り物について「やくめ」「つくり」などに気をつけて見たり調べたりしようとしている。</li> <li>〈つぶやき、行動観察〉</li> </ul>
3 4 5 6 7 8	<p><b>「いろいろなふね」を読んで、四種類の船それぞれの特徴を読み取り、「ふねカード」にまとめる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やくめ」とそのための「つくり」（構造、装備）「できること」をまとめる。</li> </ul>	<p>○船の「やくめ」とそのための「つくり」「できること」の叙述に気をつけながら読み、「ふねカード」にまとめる。</p> <p>○文章と写真を結びつけ、具体的に把握できるようにする。</p> <p>○全体の構成や、例示部分の構成など、説明に使われている基本的な文型を押さえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・叙述にそって読み取っている。</li> <li>〈つぶやき、発言〉</li> <li>・写真と文の関係に気づいている。</li> <li>〈つぶやき、行動観察〉</li> <li>・読み取ったことを、「やくめ」と「つくり」「できること」に分けて書いている</li> <li>〈ふねカード〉</li> </ul>
9 本時 10 11	<p><b>好きな乗り物について調べ、カードに書く。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読んできた乗り物図鑑の中から、知らせたい乗り物を決め、「やくめ」「つくり」「できること」を探す。</li> <li>・調べて分かった「やくめ」「つくり」「で</li> </ul>	<p>○見出しに気をつけて読む、文章と写真を結び付けて読むなど、情報の探し方を示す。</p> <p>○情報が探せない児童には、一緒に読んで考える。</p> <p>○必要に応じて言葉を削ったりつけ加えたりして、文章を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味ある乗り物について意欲的に調べようとしている。</li> <li>〈行動観察〉</li> <li>・「やくめ」「つくり」「できること」を見つけて書いている。</li> <li>〈のりものカード〉</li> </ul>

12	きること」をカードに書く。 ・清書し、説明のために必要な絵や図を描く。		
13	・カードを互いに読み合い、感想を交流する。 ・単元の学習を振り返る。	○「やくめ」「つくり」「できること」の事柄ごとに、大事な言葉や文を見つけながら読むよう、助言する。 ○身についた力を確認し、今後の学習に活かすよう、意欲づける。	・進んで感想を発表している。 <発言> ・学習を振り返り、わかったことやついた力を話している。 <発言>

## 6、本時の学習（9／13時）

### （1）ねらい

・自分の好きな乗り物の「やくめ」「つくり」「できること」を表す大事な言葉を見つけることができる。

### （2）学習過程

学 習 活 動	教師の支援 ●評価規準
1、今日のめあてを知る。 すきなりのものの「やくめ」「つくり」「できること」を図鑑で調べよう。	○学習計画表を見て、学習の見通しを持たせる。
2、拡大された乗り物図鑑を見て、図鑑の読み方を知り、じっくり読む。 <読み方> ①題、見出しを見る。 ②写真や図と結びつけて文を読む。	○文章だけでなく、写真や絵からも情報を得られることを伝える。 ○じっくり読むように声をかける。 ○わからない言葉があったら読み返し、それでもわからない時は尋ねるようにさせる。
3、「やくめ」「つくり」「できること」	○文の初めに「やくめ」が書いてあり、その後

<p>の見つけ方を知り、図鑑に付箋を貼る。 〈見つけ方〉</p> <p>①色分けした付箋に、「なにをする」「なにがある」「できること」と、調べる視点を記入する。</p> <p>②「～は、なにをする？」と問いかけながら「やくめ」を探す。</p> <p>③「そのためになにがある？」と問いかけながら「つくり」を探す。</p> <p>④「なにができる」と問いかけながら「できること」を探す。</p>	<p>に「つくり」が書いてあることを話す。</p> <p>○情報がたくさんある場合、一番よくわかる一文を選ぶようにさせる。</p> <p>○「つくり」「できること」が見つけれない児童には、問いかけながら図鑑を一緒に読む。</p> <p>●乗り物の「やくめ」「つくり」「できること」を見つけて付箋を貼る。</p>
<p>4, 書いたカードを隣同士で紹介しあう。</p>	<p>○聞き手は、付箋に書かれている言葉で、話し手に尋ねる。</p> <p>○話し手は、分かったことを確かなものにするため、図鑑の写真を見せながら、「やくめ」「つくり」「できること」を話す。</p> <p>○聞き手は、写真を見ながら内容を確認し、うなずいたり反応を返すようにさせる。</p>
<p>5, 振り返りをし、次時の学習の見通しを持つ。</p>	<p>○「やくめ」「つくり」「できること」を見つけたことができたか、振り返させる。</p> <p>○次時は、カードを書くことを知らせる。</p>

(3) 研究の視点

・「やくめ」「つくり」「できること」の探し方を示したことは、児童が文章から必要な情報を見つけるための支援として有効だったか。